

令和4年度 9月補正予算

令和4年10月4日

福井県

9月補正予算のポイント

- 9月補正予算の規模としては過去最大
- 災害復旧や被災者支援を早期に行うとともに、国庫や起債を活用し、県負担を軽減
- 物価高騰対策、新型コロナ対策、新幹線開業に向けた対策などを推進

一般会計の9月補正予算の規模

431億円

この結果、一般会計の予算現計

5,614億円 (対前年度比 7.4%減)

- 1 -

9月補正予算の構成

1

令和4年8月大雨災害への対応

- (1) 被害を受けた方々の生活・住宅支援
- (2) 産業・農林水産業等の再生支援
- (3) 土木・農林施設の早期災害復旧

2

コロナ禍における物価高騰対策

- (1) 農林水産業への支援
- (2) 中小企業者等への支援
- (3) 県内消費の喚起策

3

新型コロナウイルス感染症対策

4

「福井県長期ビジョン」の推進

- 2 -

1 令和4年8月大雨災害への対応

(1) 被害を受けた方々の生活・住宅支援

被災者住宅再建支援事業(6,300万円)【主要事業P1】

- 被災した住宅の再建に対し支援(住宅の建設・購入、補修)

被害の程度	補助限度額	
①全壊	建設・購入 400万円	補修 300万円
②大規模半壊	建設・購入 300万円	補修 200万円
③中規模半壊	建設・購入 150万円	補修 100万円
④床上浸水		補修 50万円

- ①～③については
- 被災者生活再建支援金を含む
 - 一人世帯の場合は補助限度額の3/4

被災住宅復興支援利子補給金事業(債務負担行為)【主要事業P1】

- 被災世帯が住宅の建設、購入、補修等を行う際に利用する借入に対して、5年間の利子補給

- 3 -

1 (2) 産業・農林水産業等の再生支援

中小企業支援緊急資金無利子貸付事業(2億4,400万円)【主要事業P4】

- 大雨被害により経営に支障をきたしている中小企業者に対し、緊急の制度融資を新設

融資限度額	融資期間	資金使途	融資利率	利子補給	保証料率	保証料補給
1億円	10年以内 (うち据置2年以内)	運転 設備	1.0～ 1.1%	当初5年間 全額補給	0.35～ 1.7%	全額補給

※被災した農業者や内水面養殖施設についても、融資を受ける際の利子補給を行い、今後の経営継続を支援 **既決予算対応**

- 4 -

営農継続緊急支援事業(6, 300万円)【主要事業P4】

- 被災した農家に対し、農業用機械等の修繕・更新等費用を支援
(補助率 1/2)



【被害を受けた農業用機械】

内水面災害特別支援事業(1, 500万円)【主要事業P5】

- 被災した内水面養殖施設に対し、取水設備の復旧、^{しんぎょ}親魚・種苗の購入経費を支援
(補助率 1/3)

- 5 -

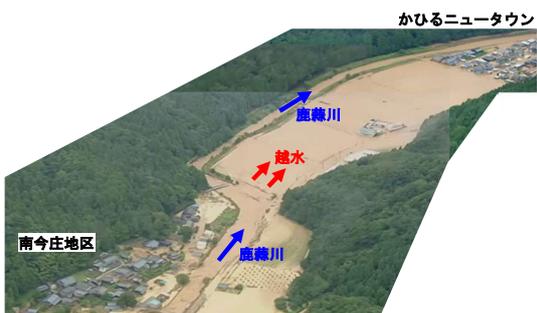
1 (3) 土木・農林施設の早期災害復旧

令和4年8月大雨に伴う補正(245億1, 400万円)【主要事業P6】

河川・道路災害復旧事業(主なもの)

○一級河川 鹿蒜川
(応急対策、測量設計 2億9, 000万円)

○木の芽川支川
(堰堤工 2億8, 000万円)



耕地災害復旧事業(主なもの)

○農地・農業用施設復旧(鹿蒜地区)
(農地・農道・用排水路等 21億4, 000万円)



- 6 -

2 コロナ禍における物価高騰対策

(1) 農林水産業への支援

県産麦生産性向上緊急支援事業(7,400万円)【主要事業P9】

- 国産麦への切り替えを推進するため、生産性の向上や生産体制の強化を支援
(先進的な営農技術の導入支援、小麦の生産拡大への助成、生産性向上に必要な機械・施設の整備・導入支援)



【麦の収穫風景】

漁業用資材高騰緊急対策事業(3,300万円)【主要事業P9】

- 漁業者の安定した経営を確保するため、漁業用資材(魚箱・氷)の購入費用を支援
(補助率 価格上昇分の1/2、補助期間 令和4年9月~5年3月)

- 7 -

2 (2) 中小企業者等への支援

ふくい業務改善・賃上げ応援事業(2,100万円)【主要事業P10】

- 国の業務改善助成金に県独自の上乗せ助成を行い、生産性向上等の取組みにより賃上げを行う中小企業を支援(補助率:国助成金支給決定額の1/10)



社会福祉施設における省エネ設備等支援事業(2億1,600万円)【主要事業P10】

- 社会福祉施設の省エネ設備への改修および更新に必要な経費を支援
(補助率:3/4、補助上限額:150万円、補助下限額:30万円)

- 8 -

2 (3) 県内消費の喚起策

「ふく割」による消費喚起事業 (9億6,700万円) 【主要事業P11】

- 原油・原材料費の高騰などから生じる消費活動の抑制が懸念される中、消費の下支えのため、県内の小売・飲食・サービス業のお店で使える電子クーポンを追加発行 (全8種を発行、発行期間：令和4年10月～令和5年3月)



【主なクーポン例】

2 (3) 県内消費の喚起策

県内観光促進事業 (40億円) 【主要事業P4、11】

- 県内旅行代金の割引等を切れ目なく実施 (国の施策やコロナ感染状況等に応じて、旅行代金の割引等を実施)

※大雨で影響を受けた、県内の宿泊事業者や旅行会社等を支援するため、「ふくいのお宿元気応援キャンペーン」を行い、県内外からの誘客を促進 **既決予算対応**

ふくいのお宿元気応援キャンペーン割引内容	対象	期間
嶺北嶺南交流割 嶺北・嶺南をまたぐ宿泊6千円以上でさらに1千円割引	県民限定	9月1日～10月31日
シニア割 (70歳以上) 平日宿泊1万円以上でクーポン1千円追加配布	県民、10府県民	9月1日～10月31日

3 新型コロナウイルス感染症対策

患者総合支援センター(仮称)・発熱外来整備事業(400万円)【主要事業P13】

- ・ 県立病院に、外来受診から入院、退院までの医療・療養を一貫して支援する総合支援窓口を整備
- ・ 併せて、新たな感染症等の大流行に備えて発熱外来を常設化(設計委託)



【患者総合支援センター(イメージ)】



【発熱外来(イメージ)】

4 「福井県長期ビジョン」の推進

不妊治療費助成等事業(1億1,800万円)【主要事業P14】

- ・ 特定不妊治療費助成の対象を拡充することで経済的負担のさらなる軽減を図り、子どもを持ちたい夫婦等を支援 **自己負担額6万円まで**

① 保険適用治療46万円の場合

保険適用 32万円 (7回目以降は県助成金)	今回拡充	自己負担額 6万円
	県助成金 8万円	

② 保険適用治療46万円に先進医療15万円を組み合わせた場合

保険適用 32万円	今回拡充	自己負担額 6万円
	県助成金 23万円	

※ 国で先進医療化に関して審議中の技術と組み合わせる場合、保険適用治療相当分のみ自己負担額が6万円を超えないよう助成

「ふく育県」PRキャンペーン事業(1億8,700万円)【主要事業P14】

- TVCM、YouTube広告等を利用し「ふく育県」の充実した子育て環境等をPR
- 本県アンテナショップで子育て世代向けの移住相談イベントを開催



【テレビCMの実施（イメージ）】



【移住相談イベント等の開催（イメージ）】

県営産業団地整備事業(3,200万円)【主要事業P15】

- 北陸新幹線福井・敦賀開業や中部縦貫自動車道全線開通を見据えた企業誘致を推進するため、市町と協働して新たな県営産業団地の整備に着手
(基本計画の作成)

【産業団地のイメージ】



【大野市富田産業団地】

官民連携による「敦賀市まちづくりファンド」造成事業(4億2,000万円)【主要事業P16】

- 北陸新幹線開業に向け、敦賀市中心部をにぎわいのあるものとし、観光客を呼び込むため、県、敦賀市、経済界が連携し、まちづくりを支援

（支援内容：中心市街地の商業ビルの改修、景観の整備、リノベーション等への支援）
事業期間：令和4年度～8年度

【事業想定地域】



【神楽町1丁目商店街】



【博物館通り商店街】

地域公共交通キャッシュレス化推進事業(8,200万円)【主要事業P16】

- 路線バス車両への交通系ICカードの導入を支援

(補助率 10/10、事業期間 令和4年度～5年度)



【交通系ICカードの利用イメージ】

「博物館を飛び出せ」恐竜展開催事業(5,700万円)【主要事業P16】

- ・ 休館期間中に県内で企画展を開催し、県内への誘客を促進(令和5年4月21日～5月14日)
- ・ 県内外における恐竜博物館巡回サテライト館の開催(令和5年1月～3月)



【恐竜博物館 令和3年度特別展】

恐竜エリア拡大プロジェクト(8,800万円)【主要事業P16】

- ・ 「恐竜といえば福井」と感じられるエリア・コンテンツの整備に着手(動く恐竜モニュメントの整備)

- 17 -

北関東をターゲットとした巡回キャラバン事業(3,500万円)【主要事業P17】

- ・ 北関東(埼玉県、群馬県、長野県、栃木県、茨城県)で恐竜、食などのイベントや物産展を開催し、継続的に福井県の魅力を発信



【イベント(イメージ)】

期間限定アンテナショップ特設事業(1億1,500万円)【主要事業P17】

- ・ 南青山と銀座のアンテナショップの閉館期間中にアンテナショップを開設し、首都圏における食・工芸品の販売や観光情報などを発信(期間:令和4年10月～令和5年1月)

- 18 -